



せっぺ 翔べ



日吉学園HP ★新日吉学園ブログ



来年度の計画を立てるにあたって

日吉学園 校長 松尾 明

お蔭様で、子供たちが大きな事故や事件に巻き込まれることなく、無事に2学期を終えることができそうです。これも、御家庭や地域の皆様の学校教育への御理解・御協力の賜物です。本当に有難うございました。

さて、現在、学校は来年度の教育の計画を立てているところです。よりよい計画を考えるにあたり、まず、その土台となることとして、考えなければならないことが次のようにいくつかあると考えます。

① 社会の動向（これからの時代）

AIの台頭、日本を取り巻く安全保障問題、地球温暖化、自然災害など、変動性、不確実性、複雑性、曖昧性のある時代において、「不易と流行」を大切にしながら「答えのない問い」に対応できる力が必要。

② 学習指導要領（国の教科指導の指針）

知識・技能を習得、それらを活用して課題を解決するために必要な「思考力・判断力・表現力」等を育むことが必要。

③ 生徒指導提要（国の生徒指導の指針）

状況に応じてどのような行動が適切なのかを自分で考え、決めて、行動できるよう、「指導する」というより「支援する」という考え方が必要。

④ 県や日置市の方針

（県）「夢や希望を実現し、ともに未来を創る鹿児島の人づくり」

（市）「夢をもち、あしたをひらく心豊かな人づくり」

「ゼロ・カーボンシティ」に対する取組み

⑤ 保護者や地域の願い

義務教育学校らしさをもっと出してほしい。地域の文化を大切にしてほしい。

⑥ 児童生徒の実態

素直で礼儀正しい。また、人の話を聞く姿勢がよくできている。他方で、自信不足から表現が少し苦手。主体性と自尊感情の育成が必要。

次に、計画を立てる上での課題もあります。

国の教育指針である「学習指導要領」には、年間に行うべき教科等の「時数」が示されています。例えば、1年生の国語は、年間306時間授業を行わなければならないと決められています。また、学校教育では、郷土教育の他にも、情報教育、環境教育、人権同和教育、キャリア教育などを行います。つまり、限られた時数の中で、地域の素材（歴史・文化・自然・産業等）を生かした教育をどの程度扱うことができるのか、ということを考えないといけません。

また、ここ数年の気候変動のせいで、猛暑の9月にいくつかの行事が組めなくなってしまい、1年間の計画が自ずと窮屈になってしまうことも課題です。

さらに、（教員だけが忙しい訳ではありませんが）教員の働き方改革も同時に進めないといけません。

以上のことを踏まえ、来年度も引き続き「義務教育学校の特色を生かした教育」や「地域と一体となった教育」を展開する中で子供たちの「主体性」や「自尊感情」を育成する必要があると考えています。

ただ、前述のとおり、日々の教育活動にかけられる時間や労力には制限があります。子供たちに「これからの時代を生き抜くために必要な資質・能力を身に付けさせる」という考えのもと、数ある教育資源の中からよりよいものを選び出し、具体的な計画を立てていきたいと考えていますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

校内持久走大会（前期課程 12/4（水）・後期課程 12/14（土））

寒風の中を、子供たちの熱い走りが繰り広げられた「校内持久走大会」でした。体育の時間を中心に、また、前期課程の児童は、自主的に、朝の体力づくりなどで練習を重ねてきました。

これまでの自分のタイムへの挑戦や完走することなど、それぞれがそれぞれの目標をもって本番を迎えたことと思います。結果だけではなく、練習から本番までの過程を通して、粘り強くやり遂げる力や体力の向上につながってくれたことと期待しています。

保護者・地域の皆様には、温かいご声援を送っていただき、子供たちの走りの支えとなりました。また、PTA 保体部の皆様には、安全に大会が行われるよう、コース上の安全監視にご協力いただきました。ありがとうございました。



校内持久走大会（1位のみ）★印は新記録 【前期課程】

1年 島田 晃介 ・ 春田 芽吹
2年 島田 京介★ ・ 東 瑞穂★
3年 野田 海智 ・ 古里 燈佳
4年 川波 想士 ・ 妙見 知佳
5年 田村 柊翔 ・ 小松 翔愛
6年 赤崎 虎太郎 ・ 古里 紫乃★

【後期課程】

7年 有馬 虎鉄 ・ 田島 美波海
8年 松下 大和斗 ・ 大塚 咲花
9年 ベドリナム ピーター ・ 古里 朱夏

地域の「ひと・もの・こと」に学んだ2学期

12月は、それぞれの学年でさまざまな体験活動を実施し、子供たちの学習の成果を振り返っているところです。

1年生は、「秋探し」に日吉町総合体育館まで歩いて出かけました。どんぐりや落ち葉、栗などを拾い集めて、大切に学校に持ち帰りました。そして、それらを使ったおもちゃづくりを楽しんでいました。

2年生は、昨年度から始まった各地区公民館（旧小学校）をバスで巡る「校区探検」を実施しました。これは、学校運営協議会とも連携し、各地区公民館のご協力をいただきながら、子供たちが「地域の人や歴史、自然」などから、地域のよさを知ることを目的としています。

3年生は、社会科の学習で「消防署見学」を、4年生は、総合的な学習で「高齢者疑似体験」の学習を、日置市社会福祉協議会の皆様を講師にお招きして実施しました。

5年生は、恒例となっている扇尾地区の皆様方のご協力による「深国院だんごづくり」や日置市のお茶インストラクターの方を講師にお招きした「お茶の煎れ方教室」の体験学習を行いました。6年生では、IHIが提供する次世代育成活動として、お茶の水大学の先生による訪問授業で、「環境」について学びました。

子供たちは、学習のねらいを達成したり、学びを深めたりする目的で、2学期もさまざまな体験活動を実施してきました。地域の皆様や地域の特色などからたくさんの学びをいただきました。

御指導いただきありがとうございました。



✧入賞おめでとうございます✧

南九州市かわなべ青の俳句大会

【入 選】 8年:丸野 一咲

坊津剣道大会(中 2 個人戦の部)

【第 2 位】 8年:西留 夢眞

JA 共済交通安全ポスターコンクール

【佳 作】 8年:小松 友結

校内人権週間（12/2～10）

私たちの社会には、部落差別をはじめとして、女性、子ども、高齢者、障害者、外国人、性的指向及び性自認等に関する人権問題が依然としてあり、さらに、インターネット上の誹謗中傷、感染症等に関する偏見や差別など様々な人権問題が生じています。

この期間は、人権に関する学習を各学年で取り組みました。

7年生では「ハンセン病に対する差別」を題材に、「ハンセン病とは？」や「人権とは？」について真剣に学習しました。



これらの問題を解決するためには、私たち一人ひとりが人権問題を「自分自身にも関りがあること」と受けとめ、身近な人権問題について関心をもち、正しく理



解することが大切です。そこで総合的な学習で、生徒会で人権標語に取り組みました。先日、後期課程集会で優秀作品の表彰がありました。

1月の行事予定

8	水	始業式・【前】登校班確認
9	木	【後】9年生実力テスト
11	土	土曜授業⑨
15	水	鹿児島学力・学習状況調査(5・7・8年)1日目
16	木	鹿児島学力・学習状況調査(5・7・8年)2日目
17	金	【前】後期課程進級説明会(6年)
19	日	PTA空きびん回収
22	水	【前】租税教室(6年)
31	金	新1年生入学説明会

